

# 鳥取県平成23年度当初予算案 主要事業

(注) 右端のページ番号欄は、事業別参考資料のページを示す。  
※全体事業数 128事業(再掲含む)

## I ひらく…地域で・県外で・国外で 新時代に向かって扉をひらく

厳しい経済雇用状況を打開するため、新たな支援策により雇用確保及び県内産業の活性化をはかるとともに、「まんが」・「食」文化を活かした事業を展開することで、本県の産業振興と北東アジアの玄関口として国内外に鳥取県の魅力を発信する。

### 1 鳥取県経済成長戦略の推進と県内産業の活性化

### 9 事業

所属名	事業名	事業概要	H23当初 予算	H22当初 予算	ページ番号
商工労働部 経済通商総 室	(拡充) 企業自立サポート事業(制度 金融費)	厳しい景況下で、引き続き県内中小企業者等の資金需要の下支えが必要のため、経営活力再生緊急資金をリニューアル(新資金「新経営活力再生資金(仮称)」の創設)する。▼「景気対応緊急保証」終了後の円滑なニューマネー供給環境の整備、セーフティネット(業況悪化業種)から外れる者を含めたソフトランディング対応	2,477,410	3,910,572	- 1 -
商工労働部 産業振興総 室	(拡充) (財)鳥取県産業振興機構運 営費交付金事業	(財)鳥取県産業振興機構が本来行うべき事業を基幹事業として整理・位置づけ、鳥取県産業振興機構運営費交付金により経費助成する。平成24年4月を目途に(新)公益財団法人を目指す産業振興機構が能動的に活動していくため、プロパーを中心とした組織体制への移行(派遣・非常勤からプロパー職員への転換)、給与体系の整理等を併せて行う。	248,883	186,498	- 3 -
商工労働部 産業振興総 室	(新規) 雇用維持企業再構築研究開 発補助金	県内中小企業(製造業)が雇用維持のために取組む新製品の開発、既存製品の改良、既存製品の生産効率化等に係る研究開発に対し助成する(新製品の開発・既存製品の改良に係るもの⇒補助率3分の2、既存製品の生産効率化等に係るもの⇒補助率2分の1)。	100,123	0	- 6 -
商工労働部 産業振興総 室	(新規) 雇用維持企業再構築支援事 業	県内製造業で新たな製品の製造又は新たな業種への転換等、現状の県内雇用維持を図るための新たな設備投資を行う事業主に対し投資額の一部を助成する(投下固定資産額×10%)。	60,000	0	- 7 -
商工労働部 産業振興総 室	(拡充) 【企業自立サポート事業】鳥 取県企業立地促進資金貸付 金	「雇用維持企業再構築支援補助金」の計画認定企業が新たな設備投資を行うにあたって、金融機関から融資を受ける際に、県から金融機関に利子補給(基準金利との差額)することで低利融資を実現し、雇用維持に向けた企業の新たな取り組みに係る資金面の支援を行う。	130,582	172,473	- 8 -
商工労働部 産業振興総 室	(新規) とっとりバイオフロンティア管 理運営委託費	平成23年4月に開所予定のとっとりバイオフロンティアの管理運営を指定管理者に委託(3年間)するために要する経費(指定管理者:財団法人鳥取県産業振興機構)。	43,636	0	- 9 -
商工労働部 産業振興総 室	(拡充) とっとりバイオフロンティア動 物飼育支援事業	平成23年4月開所予定のとっとりバイオフロンティアの円滑な事業推進のため、とっとりバイオフロンティアへの入居企業の利用に供する染色体マウスの生産、飼育に係る経費を補助し、事業化の推進を図る。なお、動物飼育施設は、とっとりバイオフロンティアに隣接する鳥取大学医学部臨床実験施設(5階)内に設置する。	21,522	38,102	- 10 -
商工労働部 産業振興総 室	(拡充) エコカー関連産業育成・支援 事業	県内の自動車関連産業に従事する企業のさらなる高付加価値化、及び今後自動車関連産業に従事希望する企業に対する参入支援をすることにより、電気自動車(EV)のみならずハイブリッド車やガソリン自動車への対応も視野に入れた取組を実施。▼エコカーマネージャーの配置/自動車解体分解学習事業	18,404	2,610	- 12 -
商工労働部 産業振興総 室	(新規) とっとり発スマートコミュニ ティ構想推進事業	当該構想を推進するための母体となる協議会を設立、運営。社会・住民特性、参画企業の技術等を調査し、「構想実現への寄与度」、「住民の豊かさ」などの整合性が取れるよう緻密に分析・評価。各主体の役割や計画実施のあり方を詳細設計し、構想の実現をめざす。▼推進協議会設立/同構想実施計画高度化業務委託	15,013	0	- 13 -

## 2 次世代を支える若者層の雇用確保

## 6 事業

所属名	事業名	事業概要	H23当初 予算	H22当初 予算	ページ番号
総務部 関西本部	(拡充) 関西圏人財確保モデル事業	県内企業等への就職支援を主目的とする協定を締結した龍谷大学と県出身学生等の県内企業等へのIJUターン及びその基礎となる在学生、OB、地元企業等による県人ネットワーク形成、組織化を図る。	2,022	767	- 14 -
商工労働部 雇用人材総室	(新規) 正規雇用奨励金(重点分野 職場体験型雇用事業関連)	国の「重点分野雇用創出事業」を活用した鳥取県版トライアル雇用として重点分野職場体験型雇用事業を実施しているが、同事業で有期雇用した職場体験者を正規雇用する場合には、事業主に奨励金(1名につき30万円)を支給する。 併せて、支給は正規雇用開始日から6か月後に行う。[平成22年9月補正制度創設]	18,000	0	- 15 -
商工労働部 雇用人材総室	(新規) 中小企業の求人情報発信支援事業	新たに就職情報サイト等の求人情報発信媒体を活用しようとする県内中小企業に対し、経費の一部を助成することにより、大学生等に県内中小企業への就職を働きかけ、求人と求職のマッチングを図る。また、それにより県内中小企業の人材確保と県外学生等の県内就職を促進する。	6,000	0	- 16 -
商工労働部 雇用人材総室	(新規) ととりの技能魅力発信事業	将来の県内のものづくり産業を支える人材の確保につなげるため、例年開催の鳥取県技能祭において、今まで以上に数多くの小中高校生を対象にした、技能に対する魅力や興味を引く特別なイベントに要する費用を支援する制度を創設する。	1,000	0	- 17 -
商工労働部 雇用人材総室	(新規) 職業訓練のグレードアップ事業	高等技術専門校普通課程の訓練内容の充実に要する経費(金属加工機器、ハイブリッド・システム模型等の訓練用機器の整備)、職業訓練のあり方検討会の開催に要する経費、第9次鳥取県職業能力開発計画の策定に要する経費(併せて、債務負担行為)。	9,103	0	- 18 -
教育委員会 高等学校課	地域を担う人財育成事業	地域産業の担い手となる人材育成のため、具体的施策を立案・実施するための産業界と学校のネットワークを構築し、地元産業界からの講師の招聘や生徒・教員の地元企業における研修を継続して実施するなど、企業・行政機関と連携した取組を実施する。	4,935	2,297	- 19 -

## 3 食のみやこ鳥取県の推進

## 9 事業

所属名	事業名	事業概要	H23当初 予算	H22当初 予算	ページ番号
農林水産部 食のみやこ 推進課	(新規) とっとりバーガーフェスタ支援 事業	平成21年度から始まった「とっとりバーガーフェスタ」を全国最大級のご当地バーガーイベントとして実施する実行委員会への支援を行う。(平成23年度から県内予選会を事前に開催。)	4,000	0	- 20 -
農林水産部 経営支援課、 森林・林業総 室、水産振興 局水産課	(拡充) 鳥取暮らし農林水産就業サ ポート事業	農林水産業への新規就業希望者を雇用した法人等に対する職場内の実践的研修に係る経費への支援を行う。(定着率向上のため、農業における1週間の体験研修への支援及び林業における県外者向けに3日程度の事前体験研修を追加。)	487,033	387,344	- 21 -
農林水産部 経営支援課	(拡充) 農業担い手育成支援事業	地域農業の担い手対策として、地域担い手育成総合支援協議会などが集落営農組織等の地域の課題解決に取り組むプロジェクト活動に対するモデル支援(県1/2、市町村1/2)及び、その一貫として協議会が行う農業用機械等のリース事業に対する支援(県1/3、市町村1/6)を行う。	13,900	1,191	- 22 -
農林水産部 生産振興課	(新規) 食のみやこ直売ビジネスモ デル支援事業	県内直売所等への販売額向上を目指す農家グループ又は加工グループに対して、生産力向上に向けた農業用機械や加工施設用機器の購入などへの支援を行う。(市町村補助の1/2補助)	25,000	0	- 23 -
農林水産部 畜産課	(拡充) 鳥取地どりブランド生産拡大 支援事業	「鳥取地どり」のブランド定着のため、鳥取地どりの生産等に必要な施設や機械の整備に対する支援を行う。(補助率1/3。補助上限1千万円。ただし、総事業費が1億円を超え、3人以上の新規雇用を伴う場合は補助率1/10。)	29,687	1,080	- 24 -

所属名	事業名	事業概要	H23当初 予算	H22当初 予算	ページ番号
農林水産部 農地・水保全 課	(新規) 戦略作物生産拡大地下かんがい水田モデル整備事業	戦略作物の自給率向上や水田の転作活用を図るため、土地の推移調整装置による先進的な地下かんがいシステムのモデル整備を行う。(国50%、県30%、市町村15%、地元5%)	73,580	0	- 25 -
水産振興局 水産課	(拡充) 沖合底びき網漁業生産体制存続事業	鳥取県の中核的な漁業である沖合底びき網漁業の活性化を図り、食のみやこ鳥取県を推進するための重要な水産資源を安定的に確保するため、漁船リース推進事業の補助率の見直し、中古船の継続利用のための機器整備経費等の助成を行う。	73,425	10,205	- 26 -
水産振興局 水産課	(拡充) 水産物の流通改革・消費拡大へのチャレンジ支援事業	一昨年の燃油高騰をはじめ、消費者の魚離れや市場流通形態の変化など厳しい環境の中、既存の水産物流通を改革し地産地(他)消の拡大にチャレンジする先進的・モデル的な取り組み(産地から消費者へ直販、産地と小売との直接取引、地魚の学校給食への拡大など)を支援する。	2,706	2,145	- 27 -
水産振興局 境港水産事 務所	(新規) (県営境港水産施設事業特別会計)魚体選別機整備事業	鳥取県境港水産物地方卸売市場に魚体選別機及び付帯装置を設置し、受入販売体制を多様化することにより、水揚量の維持・向上及び高付加価値化による水産資源の有効利用を図る。	198,000	0	- 28 -

#### 4 北東アジアゲートウェイ構想推進

#### 9 事業

所属名	事業名	事業概要	H23当初 予算	H22当初 予算	ページ番号
企画部 交通 政策課	(拡充) 国際航空便就航促進事業	中国、台湾をはじめ、ロシア沿海地方、タイ等東アジア地域をターゲットにチャーター便実施を働きかけるとともに、新たな国際定期路線実現を図ることのためのインバウンド・アウトバウンド補助金の継続実施	11,570	7,500	- 29 -
文化観光局 交流推進課	(新規) ロシア沿海地方との友好交流1周年記念事業	鳥取県とロシア沿海地方が「友好交流の覚書」を締結してから20年、「友好交流協定」を締結してから1年を迎えることから、2011年5月から半年間を「友好交流記念祝賀月間」(他部局事業含む)として、鳥取県及び沿海地方に於いて記念行事を開催する。(文化デイズ開催※県立博物館での展示等、ナデジユダ号との交流など)	10,448	0	- 30 -
文化観光局 交流推進課	(拡充) 河北省友好提携25周年記念事業	鳥取県と河北省との友好提携25年を迎えることから、河北省と共同で友好交流25周年記念事業(鳥取県代表団の派遣・河北省代表団の受入)を開催する。	5,389	2,715	- 31 -
文化観光局 交流推進課	(新規) 台湾台中市での鳥取県PRイベント実施事業	民間企業や関係課の予定している各種台湾関連事業を、一連のPRイベントとして一定期間にまとめ、台中市内で実施(コンベンション施設・百貨店でのPR実施)する。※これまで交流をしていた台中県が台中市に統合(H22. 12)	4,703	0	- 32 -
文化観光局 国際観光推 進課	(拡充) 世界に開かれた“とっとり”国際観光推進事業(外国人観光客受入向上推進事業)	外国人動態調査及び二次交通運行支援をはじめ市町村、民間等による外国人観光客受入態勢の整備(看板の多言語化の整備等)を実施することにより、外国人観光客の利便性の向上をはかることで受入側のもてなしの体制づくりを進め、県内への誘客の促進を図る。	51,713	13,879	- 33 -
文化観光局 国際観光推 進課	(拡充) 世界へ打って出る“とっとり”国際観光推進事業(外国人観光客誘致推進事業)	韓国・ロシア・中国・台湾へのプロモーション活動を実施することで、海外からの観光客誘致に繋げ、併せて、米子ソウル便及び環日本海定期貨客船(DBSクルーズフェリー)路線の維持・発展を図る。(民間のノウハウやネットワークを活用しながら、効果的・効率的なプロモーション(広報宣伝、旅行商品の造成・販売促進など)を実施する)	78,848	50,522	- 34 -
文化観光局 国際観光推 進課	(拡充) 米子ソウル国際定期航空便利用促進費	山陰両県の官民69団体が構成する山陰国際観光協議会を母体とした米子ソウル便利用促進事業費の一部を負担。	11,000	10,000	- 35 -

所属名	事業名	事業概要	H23当初 予算	H22当初 予算	ページ番号
文化観光局 国際観光推 進課	(新規) アジア国際クルーズ船誘致 推進事業	「アジア・クルーズ・ターミナル協会(通称ACTA~アクタ)」(H23年1 ~3月中設立予定)に境港(境港管理組合)が加盟し、同協会のネット ワークを活用した境港への国際クルーズ船誘致及びその乗客の山陰 観光誘致を進める。(実施主体:山陰国際観光協議会/鳥取・島根両 県協働)	500	0	- 36 -
商工労働部 経済通商総 室	(新規) 境港利活用優位性向上検証 事業	境港利活用優位性向上のため、課題などを検証し、ノウハウの蓄積 や仕組みを構築することで、新規境港利用者への情報提供、境港利 用促進活動に活用し、更なる境港取扱貨物量の増加を図る。県内外 企業への境港利活用の再認識を図る。	1,000	0	- 37 -

## 5 ようこそようこそ鳥取県

## 11 事業

所属名	事業名	事業概要	H23当初 予算	H22当初 予算	ページ番号
統轄監 広報 課	(拡充) 戦略的情報発信費	本県のブランドイメージを高めるため、県外・海外へ向けてインパクト の強い情報発信を戦略的に展開する。とりわけ、情報発信力があり、 ブランド化を先導する首都圏に向けた情報発信に重点的に取り組 む。また、新しい情報通信技術の活用、人的ネットワークの構築・拡 充を図る。	62,221	54,224	- 38 -
総務部 関西 本部	ゲゲゲのふるさと鳥取県魅 力発信事業	関西における情報発信拠点の1つであるNHK大阪放送局で、関西で も知名度と好感度が非常に高い「ゲゲゲの鬼太郎」を活用し、「ゲゲ ゲのふるさと鳥取県」をテーマとしたイベントを開催することにより、よ り効果的に本県の魅力を発信する。	5,557	5,677	- 39 -
文化観光局 観光政策課	(新規) 鳥取AiRMap運用管理事業	新たなITサービスによる鳥取県の情報発信のため「鳥取AiRMap」 (スマートフォン用アプリケーション)を活用した情報発信事業。(I- phoneに加え「Android」対応型に向けた開発等)	4,991	0	- 40 -
文化観光局 観光政策課	山陰文化観光圏整備事業	地域の主体的な取組みを総合的かつ一体的に推進するため、広域 の連携体制を整備し、新たな観光資源の掘り起こし、多様な観光資 源を組み合わせることにより、圏域内での2泊3日以上以上の滞在型観光 を促進する。(山陰文化観光圏事務局の人件費等)	5,972	13,472	- 41 -
文化観光局 観光政策課	(新規) 2012年山陰デスティネーショ ンキャンペーン推進事業	山陰両県で開催するデスティネーションキャンペーン(H24.10~12)の 推進組織である協議会に対し、負担金を交付する。(広報宣伝・誘致 対策等)	7,500	0	- 42 -
文化観光局 観光政策課	(拡充) 観光二次交通整備支援事業	旅行会社・レンタカー会社との協力により、レンタカーの乗り捨て支援 (鳥取・島根・岡山エリア)をはじめ、鳥取砂丘・浦富海岸への二次交 通(ボンネットバス等)への支援を継続的に実施。(その他ガイドマッ プ・バスマップの作成)	10,305	2,934	- 43 -
文化観光局 観光政策課	実感！近くて快適！鳥取県 アクセス向上PR強化事業	テレビ・雑誌等の媒体をはじめ、ソーシャルメディア(鳥取県観光情報 ウェブサイト、ユーチューブ等)を活用しPRするための鳥取県観光情 報の動画作成。	24,000	30,000	- 44 -
文化観光局 観光政策課	ようこそようこそ、ゲゲゲのふ るさと鳥取県！PR事業	期間限定のオリジナル鬼太郎グッズの作成・プレゼントに加え、鬼太 郎のキャラクターなどを活用した電子版スタンプラリーを実施し、携帯 電話およびスマートフォンの利用者に対してPRを実施することでの観 光地への誘客を図る。	15,000	15,000	- 45 -
西部総合事 務所 県民局	(拡充) 「スポーツツーリズム」先進モ デル事業	「大山中海地域」をスポーツツーリズムのメッカとして成長・発展させる ための取組を、モデル的に実施する。(ワンストップサービスの拠点づ くり、サイクリングロードの整備、トライアスロン皆生国際大会・ツール ド大山国際大会への補助金支援等)	18,995	13,755	- 46 -

所属名	事業名	事業概要	H23当初 予算	H22当初 予算	ページ番号
農林水産部 森林・林業総 室	(新規) 森林セラピーの郷づくり事業	平成22年度に智頭町全国の森林セラピーの認定を受け、平成23年度に森林セラピーの郷としてグランドオープンする予定となっている。オープニングにむけた事前PRや地元の受け入れ態勢のソフト整備を行う智頭町に対する支援を行う。(対象経費の1/2)	3,440	0	- 47 -
教育委員会 文化財課	(新規) とつとりの文化遺産魅力発掘事業	妻木晩田遺跡、上淀廃寺、三徳山から近代化遺産(若桜鉄道・五臓圓ビルなど)まで、県内の優れた文化遺産を観光資源としても活用できるよう魅力発信を行う。 また、琴浦町の「鏝絵(こてえ)」や、日野郡の「たたら」など地域特有の資源に光を当て、観光資源ともなる文化遺産の掘り起こしを行う。	1,586	0	- 48 -

## 6 まんが王国とつとりの創出

## 3 事業

所属名	事業名	事業概要	H23当初 予算	H22当初 予算	ページ番号
総務部 関西 本部	【再掲】ゲゲゲのふるさと鳥取県魅力発信事業	関西における情報発信拠点の1つであるNHK大阪放送局で、関西でも知名度と好感度が非常に高い「ゲゲゲの鬼太郎」を活用し、「ゲゲゲのふるさと鳥取県」をテーマとしたイベントを開催することにより、より効果的に本県の魅力を発信する。	5,557	5,677	- 49 -
文化観光局 観光政策課	メディア芸術振興事業(とつとリアニカルまつり開催支援事業)	新たな日本文化の代表となりつつあるアニメ系カルチャー(アニカル)を活用した「とつとリアニカルまつり」の開催を支援することにより、地域に新しいカルチャーを創造し、かつ地域を元気にすることで、「まんが王国とつとり」の建国をさらに進める。	11,403	0	- 50 -
文化観光局 観光政策課	(拡充) 「まんが王国とつとり」建国推進事業	まんが(本県出身の漫画家を活用)を切り口とし、国内外からの観光客誘致や本県の認知度向上・イメージアップを図るとともに、2012(平成24年)に本県での開催が決定している国際マンガサミットの具体の準備を進める。国際マンガサミット鳥取大会開催準備事業、高知県との共同連携による事業を実施。	28,816	10,737	- 51 -

## 7 山陰海岸ジオパークを活かした取組

## 3 事業

所属名	事業名	事業概要	H23当初 予算	H22当初 予算	ページ番号
文化観光局 観光政策課	(拡充) 山陰海岸世界ジオパークネットワーク推進事業	山陰海岸ジオパーク(世界ジオパークネットワーク認定/H22. 10)について、観光面等での産業活用や、教育現場での活用に繋がる事業等を山陰海岸ジオパーク推進協議会と協力して推進していく。(補助金の新設、教員を対象とした研修会の開催、看板等の設置等)	28,025	19,585	- 52 -
生活環境部 砂丘事務所	日本一の鳥取砂丘を守り育てる事業	「日本一の鳥取砂丘を守り育てる条例」に基づき、鳥取砂丘レンジャーによる巡視指導、普及啓発及びガイドツアー等砂丘の魅力を伝える活動を実施する。	10,727	10,415	- 53 -
東部総合事務 所 県民局	山陰海岸ジオツーリズム支援事業	世界ジオパークネットワーク(GGN)に加盟した山陰海岸ジオパーク地域内でのジオツーリズムを推進するため、ジオ資源を活用した創意工夫ある取組みを支援する市町に対し補助金を交付し支援する。	2,900	2,000	- 54 -

## II つなげる…様々な活動・力をつなげ、結集して、持続可能で、魅力あふれる地域を創る

中山間地域を始めとする様々な課題に取り組むため、NPO、住民、企業、行政などが連携した「鳥取力」と呼べる事業への支援を行うとともに、県内の高速道路網の整備促進、航空路線の拡充に取り組むことで交通ネットワークの更なる構築を進め、人・物・地域間の繋がりを強めていく。

### 1 交通インフラの充実・整備

### 6 事業

所属名	事業名	事業概要	H23当初 予算	H22当初 予算	ページ番号
企画部 交通政策課	(拡充) 国内航空便利用促進事業	羽田空港の平成25年度の発着枠の新規割当及び既存枠の見直しによる鳥取・米子ー東京便の増便に向け、継続的にPR及びキャンペーンを実施する。	71,310	23,981	- 55 -
企画部 交通政策課	(拡充) 【再掲】国際航空便就航促進事業	中国、台湾をはじめ、ロシア沿海地方、タイ等東アジア地域をターゲットにチャーター便実施を働きかけるとともに、新たな国際定期路線実現を図ることのためのインバウンド・アウトバウンド補助金の継続実施。	11,570	7,500	- 56 -
企画部 交通政策課	(新規) JR山陰本線を活用した因幡・但馬交流等促進事業	余部鉄橋の架替えに伴うJR山陰本線(鳥取～豊岡)のダイヤの継続・定着(直通運転化も含む)に向けた利用促進の実施。(「鳥取県東部地域鉄道利用促進実行委員会(仮称)」への負担金、PR経費)	13,394	0	- 57 -
県土整備部 道路企画課	(新規) 次世代の高速道路ネットワークの戦略的検討事業	北東アジアゲートウェイとしての鳥取県の成長・発展をにらみ、山陰道概成後、平成20年代後半からの県内高速道路ネットワーク整備の進め方を戦略的に検討するもの。	21,000	0	- 58 -
県土整備部 道路企画課	直轄道路事業費負担金	一般国道9号バイパスである山陰自動車道や鳥取豊岡宮津自動車道の一部となる馳山バイパスの整備促進のための高速自動車国道法第20条及び道路法第50条に基づく直轄道路事業費に係る県負担金。	2,931,167	4,103,965	- 59 -
県土整備部 道路建設課	(拡充) 地域高規格道路整備事業	産業振興、地域間交流及び地域内の交通の円滑化を支える地域高規格道路の整備(倉吉関金道路新規事業化)	2,300,000	3,120,000	- 60 -

### 2 とっとりこらぼ(来楽暮)の推進

### 1 事業

所属名	事業名	事業概要	H23当初 予算	H22当初 予算	ページ番号
企画部 移住定住促進課	(拡充) 鳥取来楽暮(とっとりこらぼ)促進事業～とっとり移住定住支援～	県外からの移住定住の促進を図ることを目的に、相談体制の充実、情報発信の強化、受入体制の整備を進め、鳥取県を移住定住先として選んでいただくためのきめ細かい基盤整備を推進。移住定住者の獲得及び新・鳥取県人の増加を図る。	44,580	41,583	- 61 -

### 3 豊かな中山間地の創造

### 4 事業

所属名	事業名	事業概要	H23当初 予算	H22当初 予算	ページ番号
企画部 中山間地域振興課	(拡充) 次期中山間地域対策検討事業	条例施行後3年を迎えるH23年度において、中山間条例の改正の是非及び次期中山間地域対策について検討を行うため懇談会等を開催することに加え、中山間地域の現状について調査・分析(前回は5年前)するため山間集落実態調査を市町村と共同で実施する。	3,847	2,789	- 62 -
企画部 中山間地域振興課	中山間地域・広域的な地域運営組織活動支援事業	中山間地域において広域的な地域単位(小学校、地区公民館)で地域運営の組織を設置し、地域課題や地域振興に係る調査、検討、さらに試行、実践などを先行的に取り組む地域に対し支援を行う。	12,000	12,000	- 63 -

所属名	事業名	事業概要	H23当初 予算	H22当初 予算	ページ番号
企画部 中山 間地域振興 課	中山間地域・コミュニティビ ジネスモデル支援事業	中山間地域において、安心安全な生活を確保するなど地域に不足するサービス提供や地域活性化に資するなどの社会貢献を伴うコミュニティビジネスの実施に必要な経費に対し支援を行うもの。	12,371	12,375	- 64 -
農林水産部 森林・林業総 室	(新規)【再掲】森林セラピーの郷づく り事業	平成22年度に智頭町全国の森林セラピーの認定を受け、平成23年度に森林セラピーの郷としてグランドオープンする予定となっている。オープニングにむけた事前PRや地元の受け入れ態勢のソフト整備を行う智頭町に対する支援を行う。(対象経費の1/2)	3,440	0	- 65 -

#### 4 鳥取力創造運動の推進

#### 3 事業

所属名	事業名	事業概要	H23当初 予算	H22当初 予算	ページ番号
企画部 協働 連携推進課	(拡充) 鳥取力創造運動推進事業	活動団体や企業等との協働・連携した取組みを促進(鳥取力創造運動支援補助金※基金運用益を活用)することに加え、国の新たな支援制度(国費約1.7億円)を活用し、NPO等の自立的活動を後押しするための「新しい公共支援事業」を新規に実施する。	435,941	311,978	- 66 -
企画部 協働 連携推進課	鳥取方式の芝生化促進事業	鳥取方式の芝生化に県として総合的に取り組み、芝生化に対する市町村や関係施設の理解を更に拡げ、鳥取方式の発祥の地にふさわしく芝生の園庭、校庭の良さを最大限に活かせる手本を示しながら、芝生化の取組みを加速させる。	37,089	37,452	- 68 -
商工労働部 経済通商総 室	(拡充) 鳥取力創造コミュニティビ ジネス推進事業	「鳥取力」創造運動(地域づくり県民運動)において、収益を伴いながらその効果の継続性を確保していくコミュニティビジネス(CB)について、推進の支援を実施する。▼CB推進連絡会の開催/ポータルサイト製作/ワークショップ開催/CB活用セミナー・個別相談会開催	6,568	6,334	- 69 -

### III 守る…鳥取県の豊かな恵み・生活を守り、次代へつなぐ

鳥取県の豊かな自然環境を守り、環境配慮優先社会を形成すべくEVやゴミ減量のモデル事業を支援するほか、全国規模のイベント開催を通し、環境立県としての「鳥取県」を県内外にアピールしていくとともに、環境意識の向上に取り組む。

#### 1 環境配慮優先社会の形成

#### 6 事業

所属名	事業名	事業概要	H23当初 予算	H22当初 予算	ページ番号
統轄監 総務課	LED照明など省エネルギー(新規)型設備の県有施設への率先導入事業	県が率先的にLED照明を導入することにより、LED関連産業への新たな参入による雇用創出及び県内LED製造業者の商品開発・育成を促す。また、県有施設へ省エネルギー型設備を導入することにより、環境への負荷の低減、市町村及び企業の省エネルギーへの取り組みを促進する。	50,000	0	- 70 -
生活環境部 環境立県推進課	(拡充) EV安心タウン推進事業	CO2削減に有効な手段の一つである電気自動車(EV)の普及を図るため、EVを活用した広域観光を推進するとともに、充電インフラの整備、カーシェアリングを実施する。	32,100	17,706	- 71 -
生活環境部 環境立県推進課	(新規) ちびっ子エコスタート推進事業	保育園児・幼稚園児への環境学習の推進と保育士、幼稚園教諭及び保護者等の環境意識の向上等のため、モデル保育園等を活用した環境学習プログラムの作成やとっとり環境教育・学習アドバイザー等による環境出前研修を実施する。	1,000	0	- 72 -
生活環境部 水・大気環境課	(新規) (天神川流域下水道事業特別会計)下水汚泥有効利用検討事業	温室効果ガスの排出抑制とバイオガス等の未利用エネルギーの有効活用等を行うため、天神浄化センターにおいて排出している下水汚泥の減量化・再資源化施設の整備手法について検討を行う。	4,340	0	- 73 -
生活環境部 循環型社会推進課	(拡充) ごみ減量リサイクル推進モデル事業	環境先進県を目指してさらなるごみ減量、リサイクル率の向上を図るため市町村及び事業者等が行うモデル的な取り組みの支援及び新たな推進方策の検討を行う。(市町村支援:補助率1/3、限度額20,000千円/3年、事業者支援:補助率2/3、限度額2,000千円 等)	34,667	2,949	- 74 -
生活環境部 住宅政策課	(拡充) 鳥取エコハウス推進事業	本県の気候・風土等に適し、県産材を多用した鳥取県型環境配慮住宅(鳥取エコハウス)について、設計者、工務店、地場業者等で構成するグループによるモデル住宅の開発を含めた事業化の検討を進めるとともに、木造住宅の設計施工の講習会を開催する。	8,032	3,613	- 75 -

#### 2 環境の保全・利活用

#### 7 事業

所属名	事業名	事業概要	H23当初 予算	H22当初 予算	ページ番号
生活環境部 水・大気環境課	ラムサール条約普及・啓発事業	鳥根県と連携してラムサール条約を通じた中海・宍道湖の環境保全と賢明利用に関する普及啓発事業を実施する。	3,700	16,905	- 76 -
生活環境部 水・大気環境課	(拡充) 県内三大湖沼[中海・湖山池・東郷池]の浄化対策推進事業	中海、湖山池、東郷池の県内三大湖沼の水質及び自然環境の保全のため、関係自治体、地元住民と連携して浄化対策及び普及啓発を実施する。中海:海藻刈り、地下湧水調査、水田止水板による濁水流入防止。湖山池:第3期水質管理計画作成、ウェットランド造成検討等	36,856	11,109	- 77 -
農林水産部 農地・水保全課	(新規) 新エネルギー利用による近未来型農業支援事業	農業生産・流通・販売の生産性向上に向け、農業者等が農業関連施設に太陽光発電太陽光発電を設置する際の支援を行う。(補助率は市町村負担率と同額)。また、産業技術センターが開発したマイクロ水力発電を導入するモデル的な取組に対して支援を行う。(補助率10/10)	13,152	0	- 78 -
農林水産部 農地・水保全課	(拡充) 未来につなぐ農業水利施設の長寿命化計画策定事業	県が造成した農業基幹水利施設の長寿命化を図るため、施設の点検・調査及びこれらに基づいた今後の補修・整備に関する長寿命化計画を策定する。	3,671	1,338	- 79 -

所属名	事業名	事業概要	H23当初 予算	H22当初 予算	ページ番号
農林水産部 森林・林業総 室	(拡充) 全国植樹祭準備事業	平成25年度に本県で開催される全国植樹祭に向けた事前PR等の実施や開催地となるところとり花回廊の式典会場等の整備を行う。	111,081	6,537	- 80 -
農林水産部 森林・林業総 室	(新規) 高性能林業機械の効率的な活用研修事業	林業施業における高性能林業機械の導入をすすめ、低コスト化を図っているなか、更なる林業施業の低コスト化を促進させるため、高性能林業機械の効率的な作業技術を習得するための合同研修会や現場における指導巡回指導を行う。	5,321	0	- 81 -
農林水産部 全国豊かな 海づくり大会 推進課	全国豊かな海づくり大会開催事業	水産業の振興と発展に資するとともに、海や湖沼・河川等の環境保全に対する意識を高めることを目的として、全国豊かな海づくり大会を開催する。	242,970	30,819	- 82 -

### 3 安心・安全な地域づくり

### 7 事業

所属名	事業名	事業概要	H23当初 予算	H22当初 予算	ページ番号
防災局 防災課	(新規) 鳥取型防災教育推進事業	災害に強い地域づくり、地域防災力の向上のため、学校における防災教育の推進するための学習メニューの普及を図る。	4,613	0	- 83 -
防災局 防災課	防災・危機管理対策支援事業	「鳥取県防災及び危機管理に関する基本条例」に基づき、自助・共助を担う住民の活動促進のために市町村が実施する防災・危機管理対策事業に対し、県が財政支援を行う。	42,500	42,500	- 84 -
防災局 防災課	(新規) 鳥取県自主防災組織訓練大会実施事業	自主防災組織の活動の活性化を目的として、訓練内容の発表と優秀団体の表彰を行う「鳥取県自主防災組織訓練大会」を開催する。	1,111	0	- 85 -
防災局 防災課	(新規) 鳥取方式の地域消防防災体制検討事業	高齢化等の社会経済情勢の変化に伴う市町村の各地域ごとの防災力の将来予測について調査を委託し、調査結果をもとに今後の地域消防防災体制のあり方を検討する。	7,865	0	- 86 -
県土整備部 河川課	(新規) 大路川における総合的な流域治水対策	ゲリラ豪雨などの地球温暖化による異常気象に伴う甚大な水害に対応するため、現在、県が河川改修を実施している都市部を抱える大路川(鳥取市)の流域を事例として、治水対策を県・市の関係機関及び学識経験者で構成する協議会を立ちあげて、課題や情報を共有しながら対策の検討・実施を行う。	17,300	0	- 87 -
警察本部 会計課	(拡充) 犯罪被害者民間支援団体運営事業	平成20年10月から本格稼働を始めた一般社団法人とっとり被害者支援センターは、平成23年春を目標として、「犯罪被害者等早期援助団体」指定に向けた準備を行っている。指定後は相談活動が更に活発化することも予想されるため、安定的な事業運営を支援する。	5,000	3,000	- 88 -
警察本部 会計課	(新規) 警察航空隊格納庫整備事業	警察庁において小型双発ヘリコプターが新規配備されることに伴い、老朽化した事務所の更新と併せて、事務所併設型の格納庫を一体的に整備する。格納庫と事務所を併設することにより、有事の対応向上に繋がる。	259,519	0	- 89 -

## IV 楽しむ…いきいきと楽しみながら充実した生活を送る

県民が本県の豊かな歴史・文化芸術に親しみ・楽しむとともに、活動する団体や人を積極的に支援することで「アーティストリゾート」を推進し、さらに、生涯に渡って学習・スポーツができる環境を整える。

### 1 文化芸術に親しむ暮らしの創出

### 7 事業

所属名	事業名	事業概要	H23当初 予算	H22当初 予算	ページ番号
文化観光局 文化政策課	(拡充) 第9回とりアート(鳥取県総合芸術文化祭)開催事業	総合芸術文化祭の東部事務局の財団への移管(H22年度中部・西部移管、H24年度本局移管予定)を実施することに加え、第9回とりアートメイン事業「八賢伝」の開催への支援等。	51,297	38,014	- 90 -
文化観光局 文化政策課	第2回とっとり伝統芸能まつり開催事業(第47回郷土の民俗芸能大会)	第2回とっとり伝統芸能まつり開催(第47回郷土の民俗芸能大会) <平成23年8月～11月の間の1日>のための実行委員会への補助経費	8,902	9,911	- 91 -
文化観光局 文化政策課	(新規) アーティストリゾート推進事業	鳥取市・岩美町が進める文化振興事業への継続的な支援を行う。写真展(ヨーロッパ人撮影)の開催に加え、新規補助制度によるアーティストへの支援事業を実施	8,250	0	- 92 -
文化観光局 文化政策課	アーティストリゾート創造事業(劇団付き劇場による地域創造事業)	平成22年度に設立した鳥の劇場運営委員会に対して、文化を中心とした地域振興の拠点(鹿野・鳥の劇場)で行う事業への補助を行い、アーティストと県民が芸術を解して活発に交流するアーティストリゾートの展開を促進させる。	7,000	7,000	- 93 -
文化観光局 文化政策課	アーティストリゾート創造事業(アーティストインレジデンス事業)	岩美国際現代美術展実行委員会が来年度開催する国際現代美術展の開催経費の一部を支援する。(県1/2、市1/2)	1,500	2,900	- 94 -
文化観光局 観光政策課	(新規) 【再掲】メディア芸術振興事業(とっとりアニカルまつり開催支援事業)	新たな日本文化の代表となりつつあるアニメ系カルチャー(アニカル)を活用した「とっとりアニカルまつり」の開催を支援することにより、地域に新しいカルチャーを創造し、かつ地域を元気にすることで、「まんが王国とっとり」の建国をさらに進める。	11,403	0	- 95 -
教育委員会 文化財課	(新規) 【再掲】とっりの文化遺産魅力発掘事業	妻木晩田遺跡、上淀廃寺、三徳山から近代化遺産(若桜鉄道・五臓園ビルなど)まで、県内の優れた文化遺産を観光資源としても活用できるよう魅力発信を行う。 また、琴浦町の「鍔絵(こてえ)」や、日野郡の「たたら」など地域特有の資源に光を当て、観光資源ともなる文化遺産の掘り起こしを行う。	1,586	0	- 96 -

### 2 スポーツのふるさと鳥取県

### 3 事業

所属名	事業名	事業概要	H23当初 予算	H22当初 予算	ページ番号
教育委員会 スポーツ健康 教育課	(新規) ジュニア期一貫指導体制推進事業	本県競技力向上のための基盤を整備するため、一貫した理念や内容で組織的・計画的にジュニア期(小中高)の一貫指導体制の確立を図るとともに優秀なジュニア選手の発掘・育成・強化により本県の競技力向上を目指す。	18,165	0	- 97 -
教育委員会 スポーツ健康 教育課	(拡充) 競技力向上対策事業費	国体30位台の定着を目指し、ジュニア期から優秀選手を強化指定するとともに、新たに、高い競技得点がねらえる有望な団体競技等に集中的な強化事業を実施するなど競技団体が行う各種強化事業を支援する。	163,029	152,709	- 98 -
教育委員会 スポーツ健康 教育課	国体成年団体競技強化事業	高い競技力を有する県内社会人クラブチーム(団体競技)を中長期的な展望で支援し、国体で活躍できる優秀な選手の育成強化を図る。	2,792	4,515	- 99 -

## V 支え合う…お互いを認め、尊重して、支え合う

一人一人が支え合い、認め合う社会の仕組みづくりを推進するとともに、ハンディキャップを持つ人にも活躍の場が生み出され、県民誰もが質の高い医療・福祉サービスを受用できる暮らしやすい社会の構築を目指す。

### 1 鳥取県型の支え合いの仕組みづくり

### 5 事業

所属名	事業名	事業概要	H23当初 予算	H22当初 予算	ページ番号
企画部 男女 共同参画推 進課	(新規) よりん彩10周年を契機とし た普及啓発事業	鳥取県男女共同参画センター「よりん彩」の10周年記念としての フォーラムの開催及びセミナーの開催	1,997	0	- 100 -
文化観光局 交流推進課	(拡充) 多文化共生支援事業	在住外国人、県、市町村、鳥取県国際交流財団等で構成する多文化 共生推進協議会(仮称)を設置し、在住外国人の方々が抱える課題 解決のための施策を実現すると共に、民間団体等との協働・連携を 図りながら、多文化共生社会の実現に向けた取組を地域全体として 推進する。	1,587	776	- 101 -
福祉保健部 福祉保健課	(拡充) 支え合いボランティア養成組 織化事業	支援が必要な方が地域で安心して暮らしていくことができる環境を整 備するため、県社会福祉協議会がこれまで養成したボランティア運営 人材の組織化などを行い、県民のボランティア活動を一層活性化す る。特に、養成が急務となっている災害ボランティアについては、災害 ボランティアバンクを設置、活動希望者を登録するなど総合的な取り 組みを行う。	16,558	13,687	- 102 -
福祉保健部 福祉保健課	(新規) 共生のまちづくり普及啓発事 業	「支え合い」の心の醸成を目的としたイベント等を開催することにより、 従来から啓発している「あいサポート」や「子育て隊」などの制度の普 及と、共生のまちづくりに向けた県民全体の機運の高揚を図る。	6,008	0	- 103 -
警察本部 会 計課	(拡充) 【再掲】犯罪被害者民間支援 団体運営事業	平成20年10月から本格稼働を始めた一般社団法人とっとり被害者 支援センターは、平成23年春を目標として、「犯罪被害者等早期援 助団体」指定に向けた準備を行っている。指定後は相談活動が更に 活発化することも予想されるため、安定的な事業運営を支援する。	5,000	3,000	- 104 -

### 2 健康で長寿の生活に

### 5 事業

所属名	事業名	事業概要	H23当初 予算	H22当初 予算	ページ番号
福祉保健部 健康政策課	(拡充) がん対策推進強化事業	平成22年6月に制定した「鳥取県がん対策推進条例」を契機に新設し た「鳥取県がん対策推進県民会議」の意見及び本県のがんの実情等 を踏まえ、がん死亡率減少に向けた総合的な対策を実施する。(大腸 がん検診・休日がん検診の拡充、がん放射線診療体制強化のための 部会設置など)	44,542	12,861	- 105 -
福祉保健部 健康政策課	(拡充) 「健康づくり文化」創造事業	「健康づくり文化」の県民への定着と、関連する施策を広くPRしていく ため、新たに「とっとり健康づくり大使」を認定し、広報・啓発活動を展 開する。あわせて、健康づくりに積極的に取り組む施設、団体、個人 を「健康づくり応援施設(団)」に認定し、地域の健康づくりに協働して 取り組んでいただく。	15,265	7,390	- 106 -
福祉保健部 健康政策課	(拡充) ウォーキング立県とっとり事 業	「ウォーキング立県」をさらに推進していくため、日常的なウォーキン グの取組へのステップとなる仕組みづくりとして、携帯電話を使ったマ イレージシステムを開発するとともに、新規に開催されるウォーキング 大会への支援や大会への参加促進策を講じる。	13,878	4,068	- 107 -
福祉保健部 健康政策課	(新規) 「食のみやことっとり～食育 プラン～」推進事業	食育の推進に関する分野の中で、食育機運の醸成や食育プランの目 標値(朝食欠食率、栄養成分表示を実施する飲食店の増加など)達 成のための新たな取組を実施する。(食育推進については庁内横 断的に展開しており、本事業は栄養面の視点からのアプローチ)	6,201	0	- 108 -
福祉保健部 健康政策課	(拡充) みんなで支えあう地域づくり 事業(自殺対策緊急強化事 業)	「鳥取県自殺対策緊急強化基金」を活用し、相談窓口の整備、特色あ る自殺予防対策の推進、精神医療体制の充実、自死遺族へのケア、 自殺予防の普及啓発など、本県の実情に応じた自殺対策の充実を図 る。	75,145	52,835	- 109 -

### 3 誰もが暮らしやすい社会の実現

### 6 事業

所属名	事業名	事業概要	H23当初 予算	H22当初 予算	ページ番号
企画部 情報政策課	(新規) ウェブアクセシビリティ向上事業	鳥取県が管理するウェブページのアクセシビリティを向上させるため、障がい者と協働して問題点を短時間で改善していくシステムの利用料。	6,687	0	- 110 -
福祉保健部 障がい福祉課	(拡充) 山陰発！！あいサポート運動推進・連携事業	平成23年度は鳥根県と協定を結び、山陰発となる「あいサポート運動」を積極的に推進するため、○鳥根県と協働した広報活動等の展開 ○他県との連携拡充 ○あいサポート企業・団体の認定及び取り組みの推進 ○あいサポート研修の充実等を積極的に実施することで、「あいサポート運動」の一層の普及を目指す。	11,747	10,316	- 111 -
福祉保健部 障がい福祉課	(拡充) 鳥取発！農福連携モデル事業	平成22年度からスタートした、就労系障がい者福祉施設等を利用する障がい者が様々な農作業を体験する実践モデル事業に、新たに林業・水産業の作業受委託を開拓し、将来的には農業・林業・水産業分野への一般就労を期待して、連携を推進する。	4,657	3,861	- 112 -
福祉保健部 障がい福祉課	(新規) 鳥取県障害福祉サービス事業所ウェブアクセシビリティ技術向上支援事業	IT系業務の作業受託が可能な障害福祉サービス事業所(5事業所)を対象に、当該事業所が先駆的な「Webアクセシビリティ」にかかる業務を受注することが出来るよう、基礎知識、技術等を習得するための研修会を開催する。	276	0	- 113 -
福祉保健部 子ども発達支援課	(拡充) 障がい児・者在宅生活支援事業	障害者自立支援法等による支給の対象とならないサービスのうち、障がい児・者のニーズが高いものについて、県が定めた事業を実施する市町村等へ補助する。(①重症心身障がい児・者等受入モデル事業所看護師配置助成 ②生活介護事業所送迎助成 ③身体障害者手帳対象外の難聴児への補聴器購入助成など)	8,036	1,766	- 114 -
教育委員会 教育総務課	(新規) 知的障がい者等に対する就労支援・雇用促進事業	県立学校に知的障がい者等を雇用し、校内における様々な業務に従事することにより、就労に向けて必要なコミュニケーション能力や各種技能等の習得を図り、民間企業等への就労促進を図る。	40,528	0	- 115 -

## VI 育む…次代にむけて、躍動する「ひと」を育む

「子育て王国とっとり」の実現を目指し、子育てに関する経済的負担の各種軽減策を新たに講じることに加え、「学びと指導」の鳥取方式で学力向上策を強化し、学校の教育環境を充実させることにより「人財」の育成に積極的に取り組む。

### 1 子育て王国と通りの実現

### 6 事業

所属名	事業名	事業概要	H23当初 予算	H22当初 予算	ページ番号
福祉保健部 障がい福祉課	(拡充) 特別医療費助成事業(小児医療費助成事業費)	鳥取県特別医療費助成条例に基づき、小児の医療費に対して助成し、子どもの健康の保持及び子育て家庭の経済的負担の軽減を図る。(自己負担額 入院:1,200円/日 通院:530円/日) ■制度拡充 H22年度:小学校就学前 ⇒ H23年度:中学校卒業まで	662,559	388,401	- 116 -
福祉保健部 子育て支援 総室	(拡充) 認定こども園設置促進事業	平成23年度から認定こども園が3施設開設されることを踏まえ、幼稚園型認定こども園の届出保育施設等に在籍する児童を対象とした、新たな保育料軽減措置を制度化する。また、平成24年度以降の開設に向けた施設整備補助事業や開設後の運営費補助事業を実施する。	150,056	65,732	- 117 -
福祉保健部 子育て支援 総室	(新規) 西部地区児童家庭支援センター設置事業	児童、家庭に関する身近な相談支援機関「児童家庭支援センター」を西部地区(米子市)に新設し、子育て世帯の支援を図る。(東部地区については平成11年度に設置) ■運営主体:社会福祉法人みその児童福祉会	11,445	0	- 118 -
福祉保健部 子育て支援 総室	(新規) 幼稚園教諭・保育士研修のあり方検討	県内市町村において、幼保一体化に向けた取組が進みつつあり、このような動きに対応した充実した幼児教育・保育を提供していくため、関係機関等による検討委員会を設置し、幼稚園教諭・保育士研修のあり方を検討する。	432	0	- 119 -
福祉保健部 子育て支援 総室	(新規) とっとりイクメンプロジェクト推進事業	父親の育児参加を促進することにより、母親の育児の負担感を軽減することを目的として、意識啓発のための広報やセミナー事業を行なう。	5,837	0	- 120 -
福祉保健部 子育て支援 総室	子育て王国とっとり建国運動推進事業	平成22年9月23日に建国宣言した「子育て王国鳥取県」の具現化に向け、県民全体の機運の醸成を図るため、イベントの開催や広報啓発事業等を実施する。	35,968	38,116	- 121 -

### 2 「学びと指導」の鳥取方式の構築・教育環境の充実

### 9 事業

所属名	事業名	事業概要	H23当初 予算	H22当初 予算	ページ番号
企画部 青年・文教課	(新規) 子ども・若者育成支援事業	ネット上の有害情報の氾濫、非正規雇用の増加等の雇用環境の変化等、青少年を巡る環境の変化に応じた施策を総合的に推進することにより、次代を担う青少年を育成する。(H24年度に予定される鳥取県「子ども・若者計画(仮称)」の策定に向けた取組)	1,049	0	- 122 -
企画部 新生 公立大学設 立準備室	(新規) 新生公立鳥取環境大学発信事業	鳥取環境大学について、環境学部・経営学部の2学部への学部改編等の改革を行い、平成24年4月を目途として公立大学法人化及び設置者変更を実施するため、鳥取環境大学の生まれ変わる新しい姿を、県民、全国の受験生に向かってアピールするための経費。	2,300	0	- 123 -
企画部 新生 公立大学設 立準備室	(新規) 鳥取環境大学公立大学法人化事業	鳥取環境大学について、環境学部・経営学部の2学部への学部改編等の改革を行い、平成24年4月を目途として公立大学法人化及び設置者変更を実施するため、県、鳥取市、鳥取環境大学で構成する「新生公立鳥取環境大学設立協議会」において、教育内容や経営体制について抜本的な改革の検討・準備を進めるための経費	1,500	0	- 124 -
教育委員会 小中学校課	(新規) 「未来を拓くスクラム教育」推進事業	本県教育の重点課題である「学力向上の推進」のため、中学校区をタワー地域としてモデル指定し、加配教員を配置。校種間連携による一貫性のある教育による先進的な取組を推進する。	6,553	0	- 125 -

所属名	事業名	事業概要	H23当初 予算	H22当初 予算	ページ番号
教育委員会 高等学校課	(新規) 高等学校における発達障がいのある生徒支援事業	東・中・西部地区の県立高校を1校ずつ拠点校として高等学校特別支援コーディネーターを配置し、特別支援学校等と連携して、発達障がい等特別な支援を必要とする生徒に対する効果的な学習支援や就労・進学支援について、実証的な研究を進める。	1,553	0	- 126 -
教育委員会 高等学校課	(新規) 鳥取県高校生科学セミナー開催事業	鳥取大学・鳥取環境大学の協力を得て、理数系分野に関心が高い県内高校生(公立・私立)を対象に科学セミナーを実施し、知的好奇心を喚起しながら、科学に対する関心・理数分野への学習意欲の一層の向上を図る。	4,290	0	- 127 -
教育委員会 家庭・地域教育課	(新規) みんなで取り組む家庭教育応援プロジェクト事業	子育てや家庭教育に関する悩みや不安を抱える親が増えている中で、学校・園や地域で、家庭教育について互いに学びあう「子育て親育ち」プログラムを作成・普及し、保護者同士の仲間づくりを進めるとともに、学校・家庭・地域のみみんなで支えあう機運を醸成する。	8,438	0	- 128 -
教育委員会 特別支援教育課	県立高等特別支援学校開設準備事業	特別支援学校生徒の職業教育の充実を図り、就労機会を拡大するため、県立高等特別支援学校の平成25年4月の設置に向けて具体的な教育内容を検討するとともに、施設の基本・実施設計等、開校までに必要な準備作業に取り組む。	105,077	25,462	- 129 -
教育委員会 高等学校課	高等学校改革推進事業	平成25年度の改編計画と平成30年度までの改編の基本的な方針について、時代の変化に対応した学科のあり方、学力向上のための方策等議論を深めるとともに、パブリックコメントを実施する等、幅広く県民の意見を聞きながら決定する。	137	800	- 130 -

## VII 県庁改革の推進

民間の手法を活用した「カイゼン活動」により、全庁的な無理・無駄の排除に取り組む一方で、分権改革の推進に向け、県・市町村の事務の共同処理・権限移譲を進めていく。

### 3 事業

所属名	事業名	事業概要	H23当初 予算	H22当初 予算	ページ番号
総務部 業務 効率推進課	(拡充) 無理・無駄追放運動推進事業	各職場における自主的なカイゼンの取組の促進等の活動を通して全庁的に無駄の排除等のカイゼン活動に取り組む。(カイゼン研修、カイゼン重点職場の設定、仕事の見える化、カイゼンセミナー、カイゼン発表会の実施)	7,105	3,529	- 131 -
総務部 財源 確保推進課・ 営繕課	(新規) 県有資産マネジメント推進事業	県有資産の保有総量縮小、効率的な利用及び建築物の長寿命化について、県有資産マネジメント検討委員会において、外部見識者とともに検討を行い、「県有資産マネジメント方針」の策定を行う。	274	0	- 132 -
企画部 自治 振興課	分権改革推進事業	国の「地域主権改革」(H24.4施行予定)の動向をふまえ、県から市町村への権限移譲のほか、市町村間や県と市町村との間における事務の共同処理など、連携・共同による行政運営を進める。(国との連絡調整事務等)	2,444	1,170	- 133 -